

「消防職員定数、丸子消防署の建替え」などを質問 (上田地域広域連合議会・久保田由夫一般質問)

＜消防行政＞

質問 消防職員の条例定数の変化とその主な理由はどうか。

答弁 平成10年4月1日、188人でスタート。平成16年4月1日に旧東部町、旧北御牧村の合併に伴い192人。平成19年4月1日に今後の大量退職への対応として201人に。平成31年4月1日は大規模化、複雑化する災害への対応のため218人にした。

質問 消防行政の充実・強化には職員体制の充実とともに、ハード面として消防署の建物や消防車両等の増強が必要だが今後の年次計画は。

答弁 消防署の建て替えなどの年次計画はないが、老朽化が進む消防庁舎の将来的な整備も視野に入れた総合的な検討を

進めている。

質問 耐震補強された消防本部を除けば、丸子消防署が一番古い施設となっている。丸子消防署の移転改築を検討すべき時期と考えるがどうか。

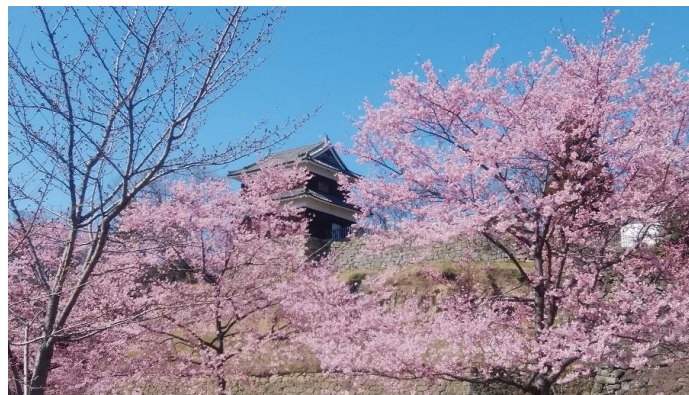
答弁 消防庁舎の移転、改築は建築年数や将来の消防体制を視野に入れた消防署の配置を考慮し、計画的に行うことが大切と考えている。現在、「時代に即した消防力のあり方」を検討する「専門部会」で、建替えや配置等の総合的な検討を進めている。



＜消防本部・消防署庁舎のデータ＞

- 上田地域広域連合消防本部:上田中央消防署**
- ◇竣工 昭和47年10月20日
- ◇平成27年9月30日(耐震化工事・通信指令室棟増築)
- ◇平成29年1月18日(車庫棟・物置新築)
- 上田南部消防署**
- ◇竣工 昭和56年3月25日
- 上田東北消防署**
- ◇竣工 平成6年12月28日
- 川西消防署**
- ◇竣工 平成6年12月6日
- 丸子消防署**
- ◇竣工年月日 昭和54年4月30日
- ◇平成10年9月24日(車庫増築部分)
- 真田消防署**
- ◇竣工 平成7年11月30日
- 東御消防署**
- ◇竣工 平成3年3月22日
- 依田窪南部消防署**
- ◇竣工 平成6年12月15日
- 総合訓練場**
- ◇竣工 平成27年5月29日

3月写真通信



【写真の説明】

【左上から下へ】◆武石地域総合センター整備事業は、武石地域自治センター（旧武石村役場）と公民館、健康センター、老人福祉センターの複合施設として計画され、来年（令和3年4月）に移転完了を目指して工事が進められています。（3/26）◆3月19日、HEARTBEAT まるこ（ハートビートマルコ）が鹿教湯温泉と農産物体験を連携した企画したモニターツアーに参加、松本一本ネギを収穫。塩をかけて焼いて食べるとおいしい。◆2015年3月14日に北陸新幹線が金沢まで延伸してから5周年を迎えた。5年前の画像が出てきた。

【真ん中上から】上田城跡公園芝生広場から西櫓を望む。（3/25）◆季節外れの大雪で鹿教湯温泉では、除雪車が出動。（3/29）

【右上から下へ】◆第二次分となる「新型コロナウイルスへの対応に関する緊急申し入れ」を土屋陽一市長に行き懇談した。（3/23）◆春休みで高校生などはいない上田駅前でのモーニングスピーチ：高村京子県議らと（3/30）◆新型コロナウイルス対策会議（長野市）が開かれ、長野県内の市町村から共産党地方議員が集まり情報交換をした。藤野保史衆院議員、山口典久県議も参加した。